

会社概要

会社名	沖縄セルラー電話株式会社
設立	1991年6月1日
事業の内容	電気通信事業
本社	沖縄県那覇市松山1丁目2番1号
資本金	1,414,581千円

役員

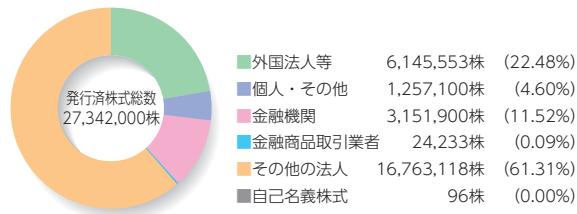
取締役相談役(社外)	稲盛和夫
代表取締役社長	湯浅英雄
代表取締役専務	仲地正和
常務取締役	山森誠司
取締役	友利克輝
取締役(社外)	小禄邦男
取締役(社外)	石嶺伝一郎
取締役	小野寺正
取締役	石川雄三
常勤監査役(社外)	長尾毅
監査役(社外)	安里昌利
監査役(社外)	嘉手苅義男
監査役(社外)	金城棟啓

株式状況

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
K D D I 株式会社	14,086,000	51.51
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,181,600	4.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	982,300	3.59
ジェーピー モルガン バンク ルクセンブルグ エスエイ 380578	891,600	3.26
ピーエヌピー パリパ セック サービス ルクセンブルグ ジャステック アパティーン グローバル クライアント アセツ	843,800	3.08
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	725,000	2.65
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505224	697,175	2.54
株式会社 沖縄銀行	472,000	1.72
沖縄電力株式会社	472,000	1.72
琉球放送株式会社	472,000	1.72
オリオンビール株式会社	472,000	1.72

株式分布状況



第27期 中間株主通信

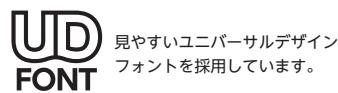
(2017年4月1日から2017年9月30日まで)

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同連絡先	
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場
公告方法	電子公告 (URL https://www.au.com/okinawa_cellular/) ※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

お問い合わせ

〒900-8540 沖縄県那覇市松山1丁目2番1号
 沖縄セルラー電話株式会社 総務部
 098-869-1001 (代表)
https://www.au.com/okinawa_cellular/



株主の皆さまへ



代表取締役社長 湯浅 英雄

2018年3月期第2四半期(4月～9月)の当社業績について

株主の皆さまには日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

当社2018年3月期第2四半期(4月～9月)の業績につきましてご報告申し上げます。

当社が属する情報通信市場は、携帯電話事業者が提供するサービスなどの同質化や、MVNO事業者による格安SIMサービスなどの普及が進み、競争環境は厳しさを増しております。

さらに、総務省による「スマートフォンの料金負担の軽減及び端末販売の適正化に関する取組方針」を踏まえた携帯電話事業者への要請及びガイドラインの施行などの制度面の変化、IoTや人工知能(AI)などのテクノロジーの発展もあり、事業環境は新たな局面を迎えております。

このような情勢のもと当第2四半期決算につきましては、営業収益が前年同期比1.8%増の310億円、営業利益が6.0%減の64億円となり、増収減益となりました。但し、第2四半期単独(7月～9月)につきましては、営業収益が前年同期比1.4%増の155億円、営業利益が3.1%増の33億円となり、増収増益となりました。

「au」「UQ」のブランドで展開する移动通信事業につきましては、9月末の総契約数が前年同期比2.6%増の66万4,400契約、固定通信の「auひかりちゅら」は、9月末で11.4%増の80,700回線となりました。

今後も「地元へ全力」のキャッチフレーズのもと、より一層地元へフォーカスしたサービスの充実を図り、通期の業績予想の達成に向けて着実な事業運営に取り組んでまいります。

沖縄セルラーアグリ&マルシェの設立について

この度、当社が2011年から新規事業として取り組んできた観光事業や植物工場事業などを継承する新会社「沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社」を9月1日に設立いたしました。新会社設立の目的は、経営判断の迅速化及び他の事業者や地域との連携の強化です。新会社成功の鍵は、「沖縄のために」という当社の経営理念に照らし合わせ、新しい事業やアイデアを実行することだと考えます。そのために、

沖縄の農家の方や観光事業の方と将来あるべき姿を共有し連携を強化させ、スピード感をもって沖縄のためになる事業に取り組んでまいります。

沖縄県への貢献の取組について

当社は、沖縄の子供の貧困問題解消に向け設立した沖縄セルラー子ども基金を通じ、本年上期は4団体に支援金を贈呈しました。本取組は2年目を迎え、合計9団体に支援金を贈呈しています。

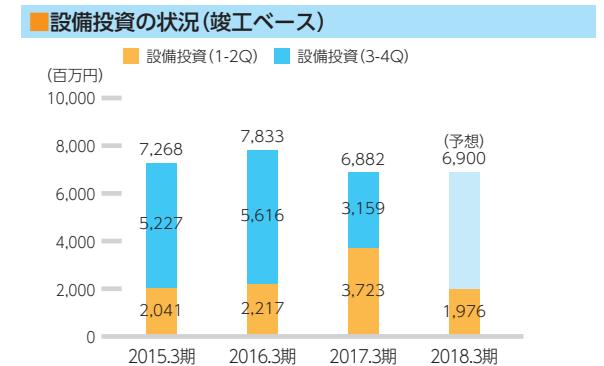
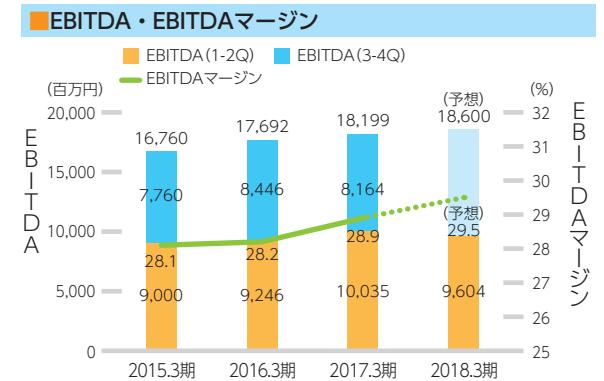
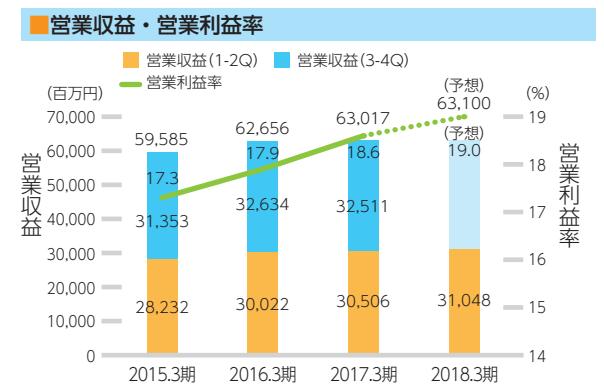
また、中学校を卒業後、高校への進学を機に親元・生まれた島を離れ「15の春」を迎える生徒を対象に、スマートフォン端末の無償提供・通話・通信料金の免除により高校在学中の学業と自立した生活の両立を支援する沖縄セルラー離島ケータイ奨学金を32名の学生に交付しました。本取組は3年目を迎え、98名の学生の皆さまにご活用いただいています。

沖縄県の地元企業として、沖縄の子供の貧困問題解消や離島の子供たちの未来を支援しています。

県民の皆さまにより快適な通信環境をご提供できますよう社員一人一人がキャッチフレーズの「地元へ全力」を意識し、スピード感をもって業務遂行に励んでまいります。

今後も引き続き健全な財務基盤を維持し、株主の皆さま及び投資家の皆さまにとっても魅力ある企業となるよう邁進してまいりますので、何卒変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月
代表取締役社長 湯浅英雄



財務ハイライト

営業収益

31,048 百万円

前年同期比
1.8%増



営業利益

6,490 百万円

前年同期比
6.0%減



経常利益

6,511 百万円

前年同期比
6.0%減



四半期純利益*

4,459 百万円

前年同期比
9.5%減



EBITDA

9,604 百万円

前年同期比
4.3%減



設備投資

1,976 百万円

前年同期比
46.9%減



総資産

85,307 百万円

前連結会計
年度末比
1.4%増



有利子負債

341 百万円

前連結会計
年度末比
25.5%減



純資産

74,418 百万円

前連結会計
年度末比
4.4%増



1株当たり四半期純利益

163.10 円

1株当たり中間配当金

55.00 円

* 親会社株主に帰属する四半期純利益

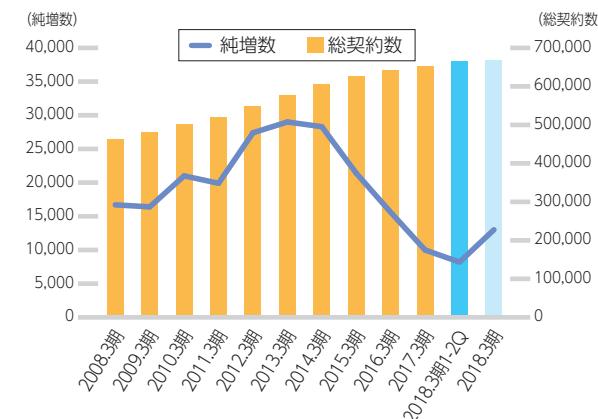
モバイルの状況

【サービスデータの状況】

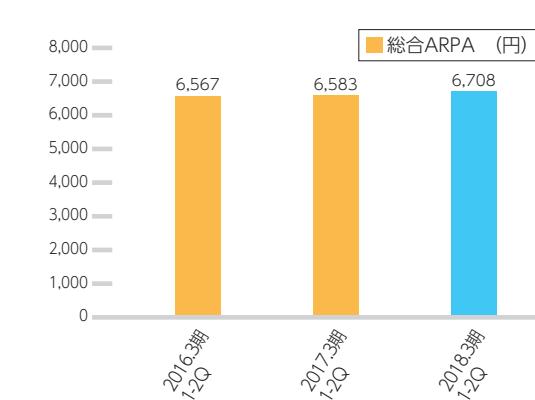
au UQ mobile 沖縄 OKINAWA CELLULAR GROUP	前年同期比較			
	2017.3期 1-2Q実績 (A)	2018.3期 1-2Q実績 (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
純増数	4,400	8,200	+3,800	+85.2%
総契約数	647,300	664,400	+17,100	+2.6%
携帯電話総販売数 (台)	98,700	112,600	+13,900	+14.1%
総合ARPA* (円)	6,583	6,708	+125	+1.9%
内au通信ARPA	6,293	6,386	+93	+1.5%
内付加価値ARPA	290	322	+32	+11.0%

* MVNOおよびプリペイドを除く

総契約数・純増数の推移



総合ARPAの推移



当四半期においては、auのラインナップとサービスの充実、ネットワーク品質の向上等、お客さま重視のサービスに取り組んだ結果、前年同期と比較して総契約数が17,100契約増加(2.6%増)し、当四半期末では664,400契約となりました。

(注) ARPA (Average Revenue Per Account) : モバイル契約者(プリペイド/MVNO除く)1人当たりの月間売上高

1. 総合ARPA : au通信ARPA + 付加価値ARPA

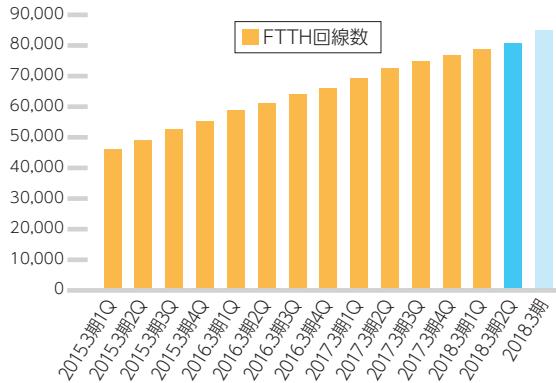
2. au通信ARPA : MVNOおよびプリペイドを除くモバイル通信料収入 ÷ au契約者数

3. 付加価値ARPA : 付加価値ARPA対象収入(決済手数料収入+自社サービス他収入) ÷ au契約者数

【サービスデータの状況】

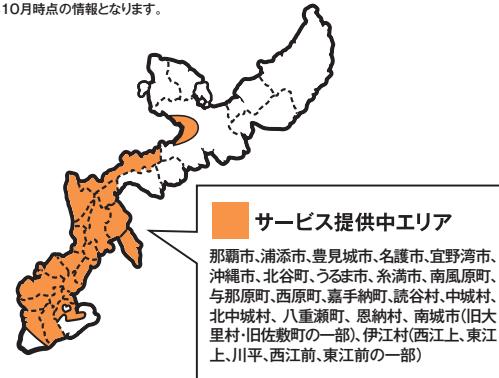
	前年同期比較			
	2017.3期 1-2Q実績 (A)	2018.3期 1-2Q実績 (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
純増回線数	6,300	4,000	▲2,300	▲36.4%
累計回線数	72,500	80,700	+8,200	+11.4%
ARPU (円)	5,002	5,013	+11	+0.2%

FTTH回線数の推移



auひかり ちゅらのサービス提供エリア

※ サービス提供中の市町村においても一部提供エリア外の地域がございます。
 ※ 2017年10月時点の情報となります。

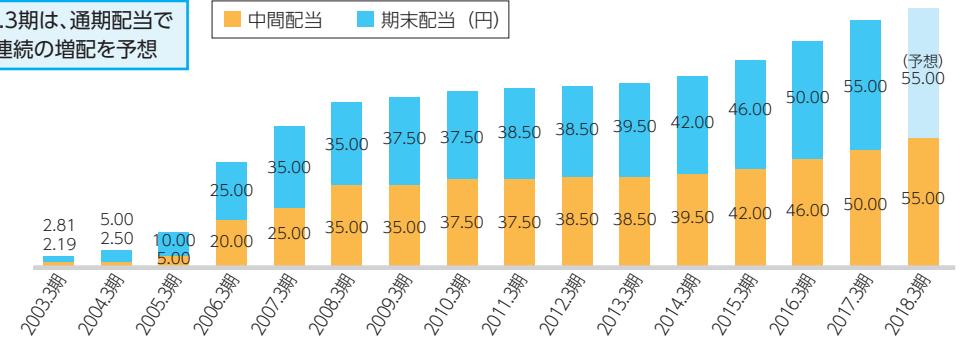


当四半期も、沖縄3M戦略の着実な進展により、前年同期と比較して回線数が8,200契約増加（11.4%増）し、当四半期末で80,700回線となりました。2010年3月のサービス開始より現在に至るまで契約回線数は順調に伸びています。

(注) ARPU (Average Revenue Per Unit) : 1契約当たりの月間平均収入

1株当たり配当金の推移

2018.3期は、通期配当で17期連続の増配を予想



当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要事項の一つと認識しており、今後の事業展開に備えるための内部留保や財務体質の強化を勘案しつつ、安定配当を継続的に行うことを基本方針としております。

(注) 1. 2004年11月、2005年9月に株式2分割を実施（配当据え置き）しております。
 2. 2012年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。

沖縄セルラーグループ会社のご紹介

沖縄通信ネットワーク株式会社



沖縄通信ネットワーク (OTNet) は、地域に特化した電力系通信会社として1996年10月に設立され、2010年1月に沖縄セルラー電話の子会社となりました。沖縄県内に独自の光ファイバ網を構築し、その通信インフラと技術力を駆使して、官公庁をはじめ県内企業のネットワーク構築に幅広く携わっています。身近なところでは、沖縄セルラー電話の子会社として、また、KDDIグループ企業の一員として、「au携帯電話」サービスや「auひかりちゅらインターネット」サービスの一翼を担っています。

UQモバイル沖縄株式会社



KDDIグループのMVNO（仮想移動通信事業者）である「UQ mobile」サービスを沖縄県内で展開するため2014年9月に沖縄バリューイネイブラーとして設立され、2016年8月から現在の社名「UQモバイル沖縄」へ商号を変更し事業を展開しています。安心・快適・高品質な通信ライフを低コストでご提供し、お客様のニーズに寄り添ったサービスを提供しています。

沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社



沖縄セルラーアグリ&マルシェは、観光・通販・農業といった新規事業分野について今後の成長基盤の一つとなるべく沖縄セルラー電話から分割設立された会社です。具体的には、観光情報サイト「沖縄CLIP」や通販サイト「沖縄CLIPマルシェ」を運営するほか、自社植物工場で採れたレタス等を地元企業へ販売したり、カメラ付きIoT水耕栽培キット「やさい物語」の販売、更なる事業拡大を目指し、沖縄県内初の完全人工光密閉型によるイチゴ（ブランド名：美ら島ベリー）の栽培準備も進めています。